

公表

事業所における自己評価総括表(令和7年度)

○事業所名	栗東市児童発達支援センターたんぼぼ教室 保育所等訪問支援事業・虹		
○保護者評価実施期間	令和8年2月13日		令和8年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和8年2月20日		令和8年2月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和8年2月13日		令和8年2月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 連携がスムーズである 指導員と心理士が訪問し専門的なアドバイスができる 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問支援開始時に協議の場を持ち、園での課題や支援目標を共有する 	<ul style="list-style-type: none"> 園での課題を明確にし支援へと繋げていく
2	<ul style="list-style-type: none"> 訪問支援内容を報告書にまとめ、保護者と訪問先に発送する 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子がより分かりやすいように、文章だけでなく写真を1枚掲載している 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問後のフィードバックの内容から次回の活動の内容を決定し次回の訪問に繋げていく 園の活動で支援が必要と思われる活動の時間に訪問し支援していく
3	<ul style="list-style-type: none"> 支援目標に合わせて、訪問先へ必要な遊具や教材を準備している 	<ul style="list-style-type: none"> 遊具や教材を持参することで、支援目標に即した支援を実施する 園の遊具を組み合わせることで、園の日々の活動で取り入れやすいように意識している 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児の課題や支援目標を明確にし必要に合わせて準備する 事前に園の活動内容を把握し訪問員の支援の仕方を園と共通理解をする

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 訪問日(曜日)を限定している 	<ul style="list-style-type: none"> 並行して児童発達支援事業を実施しているため、訪問日の拡大が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児と園の課題に合わせて、訪問時間帯に幅を持たせている
2			
3			